

令和5年度 施設分析シート

<b>I 施設の概要</b>		施設コード	S05-05-03		
施設名	町屋図書館				
所在地	町屋五丁目1番18号(原保育園、都営住宅と併設)				
部課名	地域文化スポーツ部地域図書館課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
	建築	昭51年	国・都	区債	一般財源
	増改築①				
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日	昭51年		区職員	その他	
供用開始年月日	昭51年10月1日		職員数	14	
構造	鉄筋コンクリート造	階層	3階建の2階部分		
面積	敷地面積	都営住宅内			
	延床面積	1,045.44㎡			
設置目的・経緯	図書館法第2条に定める公立図書館				
関連部署	ゆいの森課				
根拠法令等 設置条例	図書館法、荒川区立図書館条例、荒川区立図書館館則等				
駐車場の状況	無	バリアフリー	○エレベーター	●トイレ	
駐輪場の状況	30台	対応状況	●点字ブロック	○スロープ	



**II 管理運営の状況**

管理形態	直営	-	期間	-	から	
事業内容	町屋図書館は、東京都から行政財産の使用許可を受け、都営住宅の中で、区民の教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的に、図書、記録のほか必要な資料を収集整理し、保存して、貸出資料として提供している。また、調査研究に資するために、相談業務を行っている。					
対象者	図書館利用者					
運営時間等	運営時間	火曜日～金曜日:午前9時～午後7時30分 土曜日・日曜日・祝日:午前9時～午後5時				
	休日	月曜日(祝日の場合は翌日以降の平日)、第3木曜日(館内整理日)、特別整理期間(4日間)、年末年始				
施設基本データ等		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込み)
	入館者数(人)	101,620	80,004	85,989	90,201	91,500
	利用登録者数(人)	6,695	6,045	6,284	5,788	6,700
	レファレンス件数(件)	501	88	168	258	300
	蔵書冊数(冊)	127,845	129,628	126,415	122,805	123,000
	貸出点数(点)	154,691	151,216	151,800	144,800	146,000
	修繕件数(件)	8	4	7	8	
	開館日数(日)	290	250	291	292	293
に指定管理に係る費用等						
備考	令和2年4月8日から5月29日まで緊急事態宣言発出に伴う臨時休館を行った。 令和4年2月17日から2月28日までシステム入替に伴うサービスを一部休止した。 令和4年5月から開館時間を9時からとした。					

**III 財務諸表**

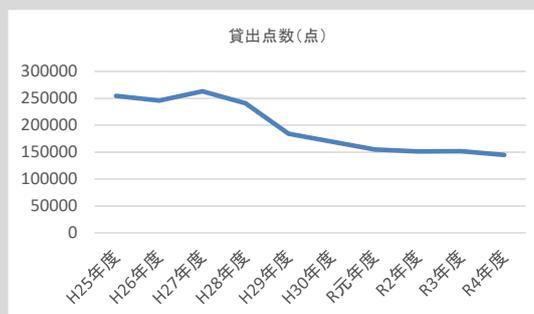
(単位:千円)

	勘定科目	R3年度	R4年度	差額	勘定科目	R3年度	R4年度	差額
		行政コスト計算書	行政費用					行政収入
	給与関係費	57,198	57,043	▲155	地方税等	0	0	0
	物件費	12,551	14,436	1,885	国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	577	981	404	都支支出金	0	0	0
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	0	11	11	使用料及び手数料	0	0	0
	減価償却費	0	0	0	その他	0	50	50
	不納欠損・賞倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	0	50	50
	賞与・退職給与引当金繰入額	2,530	958	▲1,572	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲72,856	▲73,379	▲523
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	72,856	73,429	573	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲72,856	▲73,379	▲523
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲72,856	▲73,379	▲523
貸借対照表	勘定科目	R3年度	R4年度	差額	勘定科目	R3年度	R4年度	差額
	流動資産				流動負債	915	958	43
	収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	915	958	43
	有形固定資産	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0
	土地	0	0	0	固定負債	15,232	10,875	▲4,357
	建物	0	0	0	特別区債	0	0	0
	建物減価償却累計額	0	0	0	退職給与引当金	15,232	10,875	▲4,357
	工作物等	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	0	0	0	負債の部合計	16,147	11,833	▲4,314
	無形固定資産	0	0	0	正味財産	▲16,147	▲11,833	4,314
	建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	▲16,147	▲11,833	4,314
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	0	0	0	
資産の部合計	0	0	0					
備考	行政費用において、物件費の主なもののは施設保守に係る業務委託費6,564千円、光熱水費2,763千円、資料費2,879千円となっている。令和4年度は光熱水費の上昇等により物件費が増額となった。							

指標	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
有形固定資産減価償却率(%)					
1㎡当たりコスト(円)	66,851	69,628	69,689	70,237	
人にかかるコストの割合(%)	80	78	82	79	
開館1日当たりコスト(千円)	240,997	291,168	250,364	251,469	
利用者1人当たりコスト(円)	688	910	847	814	
貸出1冊当たりコスト(円)	452	481	480	507	
蔵書回転率(回)	1	1	1	1	
財務指標・評価指標等					
備考	令和4年度は、令和3年度と比べて光熱水費等の行政費用が増加したため、1㎡当たりコスト及び開館1日当たりコストも増加した。また、入館者数の増加により、利用者1人当たりコストは減少している。				

#### IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: 荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方)						
目標指標	指標名・単位		R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
	入館者数	目標値	108,300	87,000	87,500	91,000	91,500
		実績値	101,620	80,004	85,989	90,201	
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ● 現状維持	○ 民営化 ○ その他( )	○ 他施設との統合	○ 廃止			
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容: ) ● 無						
利用者・地域のニーズ							
現状・課題	<p>○『荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方』の「特色ある図書館づくり」に基づき、蔵書に特色を持たせ、独自の取組を進めて行く。</p> <p>○町屋図書館は老朽化しているが、建物は東京都から行政財産の使用許可を受けている施設であり、東京都の都営住宅の建替え等の動向を注視する必要がある。</p> <p>○安全で安心して利用できる施設として、感染症予防策を講じていく必要がある。</p>						
課題に対する現時点での考え	<p>○「特色ある図書館づくり」に基づき、近隣保育園や中学校との連携を踏まえた事業実施、荒川ゆかりの人のコーナーに関連する資料、シニア世代を対象とした「シニアコーナー」等を充実させる。</p> <p>○平成28年度にトイレのバリアフリー改修、令和元年度は館内の照明をLED照明へ改修した。今後、閲覧机や椅子の什器も順次入替を実施し利用者の利便性を向上していく。</p> <p>○感染症予防策を講じた、サービス提供や各種イベントを実施していく。</p>						
議会、利用者等からの意見	<p>平成29年度予特 町屋図書館の今後の建替え予定について 平成29年度9月 今後の図書館改修について 令和2年度9月 図書館の適正配置について</p>						



平成29年3月のゆいの森あらかわ開館以降入館者数は減少傾向にあり、令和2年度は緊急事態宣言発出に伴う臨時休館や利用制限の影響も受けた。

平成29年3月のゆいの森あらかわ開館以降、貸出点数は減少傾向にある。

令和5年度 施設分析シート

<b>I 施設の概要</b>		施設コード	S05-05-01	
施設名	南千住図書館			
所在地	南千住六丁目63番1号(荒川ふるさと文化館と併設)			
部課名	地域文化スポーツ部地域図書館課			
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)	
	建築	平成10年	1,546,490	国・都 区債 一般財源
	増改築①			
	増改築②			
併設施設				
竣工年月日	平成10年3月		区職員	その他
供用開始年月日	平成10年5月1日	職員数	33	
構造	鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造)	階層	地上4階、地下1階	
面積	敷地面積	2,723,962 m <sup>2</sup>		
	延床面積	5,270.69m <sup>2</sup> (うち図書館2,686.1m <sup>2</sup> 、荒川ふるさと文化館2,584.59m <sup>2</sup> )		
設置目的・経緯	図書館法第2条に定める公立図書館			
関連部署	ゆいの森課、生涯学習課			
根拠法令等 設置条例	図書館法、荒川区立図書館条例、荒川区立図書館館則等			
駐車場の状況	8台	バリアフリー	●エレベーター ●トイレ	
駐輪場の状況	80台	対応状況	●点字ブロック ○スロープ	



**II 管理運営の状況**

管理形態	直営	-	期間	—	から	
事業内容	区民の教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的に、図書、記録そのほか必要な資料を収集整理し、保存して、貸出資料として提供している。また、調査研究に資するために、相談業務を行っている。					
対象者	図書館利用者					
運営時間等	運営時間	火曜日～土曜日:午前9時～午後7時30分 日曜日・祝日:午前9時～午後5時				
	休日	月曜日(祝日の場合は翌日以降の平日)、第2木曜日(館内整理日)、特別整理期間(4日間)、年末年始				
施設基本データ等		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込み)
	入館者数(人)	259,200	144,272	194,019	213,971	215,000
	利用登録者数(人)	17,173	15,763	16,869	16,136	17,100
	レファレンス件数(件)	1,089	427	414	318	330
	蔵書冊数(冊)	160,778	164,180	163,192	160,610	161,000
	貸出点数(点)	344,690	276,672	348,150	340,621	342,000
	修繕件数(件)	22	6	22	17	
	開館日数(日)	291	252	291	292	293
に指定管理 に係る費用						
備考	令和2年4月8日から5月29日まで緊急事態宣言発出に伴う臨時休館を行った。 令和4年2月17日から2月28日までシステム入替に伴い一部サービスを休止した。 令和4年5月から開館時間を9時からとした。					

**III 財務諸表**

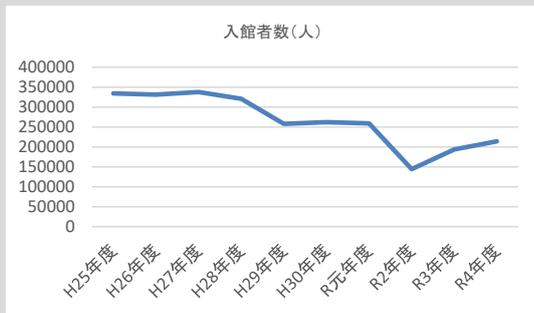
(単位:千円)

	勘定科目	R3年度	R4年度	差額	勘定科目	R3年度	R4年度	差額
		行政コスト計算書	行政費用	280,538		263,437	▲ 17,101	行政収入
貸借対照表	流動資産	79,713	84,051	4,338	流動負債	2,188	2,350	162
	その他の流動資産	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	有形固定資産	767,342	732,694	▲ 34,648	特別区債	0	0	0
	土地	28,364	28,364	0	賞与引当金	2,188	2,350	162
	建物	1,555,830	1,555,830	0	その他の流動負債	0	0	0
	建物減価償却累計額	▲ 816,852	▲ 851,500	▲ 34,648	固定負債	36,258	26,668	▲ 9,590
	工作物等	94,097	94,097	0	特別区債	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	▲ 94,097	▲ 94,097	0	退職給与引当金	36,258	26,668	▲ 9,590
	無形固定資産	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0
	建設仮勘定	0	0	0	負債の部合計	38,446	29,018	▲ 9,428
	その他の固定資産	28,019	28,019	0	正味財産	756,915	731,695	▲ 25,220
	資産の部合計	795,361	760,713	▲ 34,648	正味財産の部合計	756,915	731,695	▲ 25,220
備考	行政費用において、物件費の主なもののは施設保守に係る業務委託費16,905千円、光熱水費16,476千円となっている。維持補修費は、令和3年度に空調機熱源設備機器の更新や防火シャッター修繕を実施したため、令和4年度に減少している。行政収入は、コピーサービス利用料や自動販売機設置に伴う光熱水費受入である。							

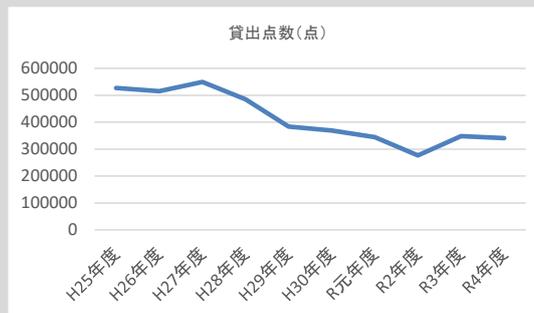
指標		R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	51	53	55	57	
	1㎡当たりコスト(円)	107,482	113,488	104,441	98,074	
	人にかかるコストの割合(%)	59	50	49	54	
	開館1日当たりコスト(円)	992,124	1,209,679	964,048	902,182	
	利用者1人当たりコスト(円)	1,114	2,113	1,446	1,231	
	貸出1冊当たりコスト(円)	838	1,102	806	773	
	蔵書回転率(回)	2	2	2	2	
備考	様々なコストが令和4年度に減少しているのは、令和3年度に空調機熱源設備機器の更新や防火シャッター修繕を実施したためである。					

#### IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: 荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方)					
目標指標	指標名・単位	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
	入館者数	目標値 267,000	217,000	160,000	205,000	215,000
		実績値 259,200	144,272	194,019	213,971	
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他( )					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容: ) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ						
現状・課題	<p>○『荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方』の「特色ある図書館づくり」に基づき、蔵書に特色を持たせ、地域に根ざした独自の取組を進めて行く。</p> <p>○改修後25年が経過し、空調設備、照明設備、給排水設備等の老朽化が著しいため、改修工事を早急に実施する必要がある。</p> <p>○改修工事にあわせて、社会環境や利用者のニーズの変化を踏まえ、リニューアルを検討する必要がある。</p> <p>○安全で安心して利用できる施設として、感染予防策等を講じていく必要がある。</p>					
課題に対する現時点での考え	<p>○所在する南千住は「奥の細道矢立初めの地」であることにちなみ、併設の荒川ふるさと文化館と連携し、奥の細道俳句コーナーを更に充実させ南千住図書館の魅力を高めていく。</p> <p>○荒川ふるさと文化館と連携し、おはなし会や16mmフィルム映写会等の特色を生かしたイベントを継続して行っていく。</p> <p>○老朽化設備の改修に加え、地域コミュニティ機能の充実を取り入れた大規模改修を計画する。</p> <p>○感染症予防策を講じて、サービス提供や各種イベントを実施していく。</p>					
議会、利用者等からの意見	平成29年度9月 今後の図書館改修について					



平成29年3月のゆいの森あらかわ開館による減があり、その後横ばいが続いていたが、令和2年度は緊急事態宣言発出に伴う臨時休館等の影響で入館者数が減少した。



平成29年3月のゆいの森あらかわ開館以降、貸出点数は減少傾向にあり、加えて令和2年度は緊急事態宣言発出に伴う臨時休館等の影響も受けた。

令和5年度 施設分析シート

<b>I 施設の概要</b>		施設コード	S05-05-04			
施設名	日暮里図書館					
所在地	東日暮里六丁目3番4号					
部課名	地域文化スポーツ部地域図書館課					
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)			
	建築	昭和54年	483,637	国・都	区債	一般財源
	増改築①	平成29年	186,299	3,047	136,000	47,252
	増改築②					
併設施設						
竣工年月日	昭和54年4月		区職員	その他		
供用開始年月日	昭和54年6月11日		職員数	21		
構造	鉄筋コンクリート造		階層	地上2階、地下1階		
面積	敷地面積				894 m <sup>2</sup>	
	延床面積				1,369.66 m <sup>2</sup>	
設置目的・経緯	図書館法第2条に定める公立図書館					
関連部署	ゆいの森課					
根拠法令等 設置条例	図書館法、荒川区立図書館条例、荒川区立図書館館則等					
駐車場の状況	無	バリアフリー	●エレベーター	●トイレ		
駐輪場の状況	20台	対応状況	●点字ブロック	●スロープ		



**II 管理運営の状況**

管理形態	直営	-	期間	-	から	まで
事業内容	区民の教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的に、図書、記録のほか必要な資料を収集整理し、保存して、貸出資料として提供している。また、調査研究に資するために、相談業務を行っている。					
対象者	図書館利用者					
運営時間等	運営時間	火曜日～金曜日:午前9時～午後7時30分 土曜日・日曜日・祝日:午前9時～午後5時				
	休日	月曜日(祝日の場合は翌日以降の平日)、第3木曜日(館内整理日)、特別整理期間(4日間)、年末年始				
施設基本データ等		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込み)
	入館者数(人)	218,893	139,794	175,778	202,956	204,000
	利用登録者数(人)	11,371	11,068	12,367	13,372	14,300
	レファレンス件数(件)	482	411	265	245	300
	蔵書冊数(冊)	102,114	105,089	108,801	111,591	112,000
	貸出点数(点)	291,540	258,729	324,751	330,104	331,090
	修繕件数(件)	8	1	3	2	
	開館日数(日)	290	250	291	292	293
に指定管理 に係る費用						
備考	令和2年4月8日から5月29日まで緊急事態宣言発出に伴う臨時休館を行った。 令和4年2月17日から2月28日までシステム入替に伴うサービスを一部休止した。 令和4年5月から開館時間を9時からとした。					

**III 財務諸表**

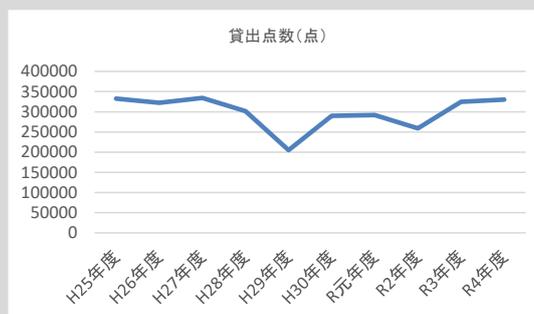
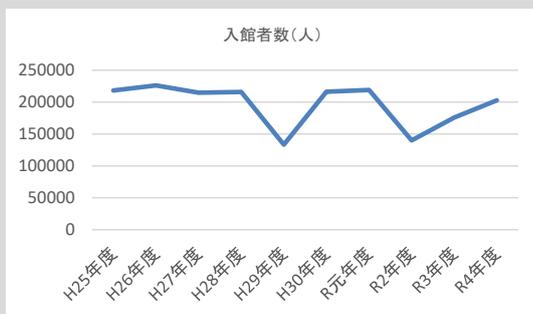
(単位:千円)

	勘定科目			R3年度	R4年度	差額	勘定科目			R3年度	R4年度	差額
	行政コスト計算書	行政費用	特別費用				行政収入	特別収入	当期収支差額			
行政コスト計算書	給与関係費	64,498	67,813	3,315	地方税等	0	0	0	0	0	0	
	物件費	16,504	17,939	1,435	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	
	維持補修費	188	160	▲28	都支支出金	0	0	0	0	0	0	
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	0	0	0	
	補助費等	0	0	0	使用料及び手数料	89	157	68	89	157	68	
	減価償却費	16,478	16,478	0	その他	34	117	83	34	117	83	
	不納欠損・賞倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	123	274	151	123	274	151	
	賞与・退職給与引当金繰入額	2,853	1,139	▲1,714	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲100,398	▲103,255	▲2,857	▲100,398	▲103,255	▲2,857	
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	▲11	▲10	1	▲11	▲10	1	
	行政費用合計(b)	100,521	103,529	3,008	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲100,409	▲103,265	▲2,856	▲100,409	▲103,265	▲2,856	
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0	0	0	0		
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲100,409	▲103,265	▲2,856	▲100,409	▲103,265	▲2,856		
貸借対照表	勘定科目			R3年度	R4年度	差額	勘定科目			R3年度	R4年度	差額
	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	18,031	18,139	108	18,031	18,139	108
	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0	0	0	0	
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	17,000	17,000	0	17,000	17,000	0	
	有形固定資産	381,402	364,924	▲16,478	賞与引当金	1,031	1,139	108	1,031	1,139	108	
	土地	184,843	184,843	0	その他の流動負債	0	0	0	0	0	0	
	建物	512,616	512,616	0	固定負債	102,176	80,928	▲21,248	102,176	80,928	▲21,248	
	建物減価償却累計額	▲316,058	▲332,536	▲16,478	特別区債	85,000	68,000	▲17,000	85,000	68,000	▲17,000	
	工作物等	0	0	0	退職給与引当金	17,176	12,928	▲4,248	17,176	12,928	▲4,248	
	工作物等減価償却累計額	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0	0	0	0	
無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	120,207	99,067	▲21,140	120,207	99,067	▲21,140		
建設仮勘定	0	0	0	正味財産	261,195	265,857	4,662	261,195	265,857	4,662		
その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	261,195	265,857	4,662	261,195	265,857	4,662		
資産の部合計	381,402	364,924	▲16,478	負債及び正味財産の部合計	381,402	364,924	▲16,478	381,402	364,924	▲16,478		
備考	行政費用において、物件費の主なもののは施設保守に係る業務委託費8,374千円、光熱水費3,565千円となっている。行政収入は自動販売機設置に係る行政財産使用料と光熱水費の実費負担分である。											

指標	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
有形固定資産減価償却率(%)	55	58	62	65	
1㎡当たりコスト(円)	71,732	73,709	73,391	75,587	
人にかかるコストの割合(%)	64	67	67	67	
開館1日当たりコスト(円)	338,790	403,824	345,433	354,551	
利用者1人当たりコスト(円)	449	722	572	510	
貸出1冊当たりコスト(円)	337	390	310	314	
蔵書回転率(回)	3	3	3	3	
財務指標・評価指標等					
備考	令和4年度は、令和3年度と比べて光熱水費等の行政費用が増加したため、1㎡当たりコスト及び開館1日当たりコストも増加した。また、入館者数の増加により、利用者1人当たりコストは減少している。				

#### IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: 荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方)					
目標指標	指標名・単位	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
	入館者数	目標値 227,100	185,000	156,700	188,000	204,000
		実績値 218,893	139,794	175,778	202,956	
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 民営化 ○ 他施設との統合 ○ 廃止 ● 現状維持 ○ その他( )					
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容: ) ● 無					
利用者・地域のニーズ						
現状・課題	○『荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方』の「特色ある図書館づくり」に基づき、蔵書に特色を持たせ、独自の取組を進めて行く。 ○他館に比べ外国人の利用も多く、外国語の資料の収集等を実施している。 ○安全で安心して利用できる施設として、感染症予防策を講じていく必要がある。					
課題に対する現時点での考え	○『荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方』に基づき、太田道灌の特設コーナーの設置や正岡子規に関する俳句など日暮里地域に縁のあるコーナーの設置を充実させる。 ○ゆいの森の吉村昭文学館と連携して「吉村昭ギャラリー」を充実させて運営していくとともに、あわせて「日暮里ゆかりの人」のコーナーを充実させていく。 ○感染症予防策を講じたサービス提供や各種イベントを実施していく。					
議会、利用者等からの意見	平成29年度予特 日暮里図書館の大規模改修の内容について 平成29年度9月 今後の図書館改修について 平成30年度予特 駅前図書返却ポストの進捗状況について 令和2年度9月 図書館の適正配置について					



平成29年度は大規模改修による休館(平成29年10月2日～平成30年4月20日)のため、令和2年度は緊急事態宣言発出に伴う臨時休館や利用制限があったため、入館者数が減少した。

平成29年度の大規模改修以降、貸出点数は横ばいだったが、令和2年度は緊急事態宣言発出に伴う臨時休館等の影響で減少した。

令和5年度 施設分析シート

<b>I 施設の概要</b>		施設コード	S05-05-06		
施設名	冠新道図書サービスステーション				
所在地	西日暮里六丁目2番14号				
部課名	地域文化スポーツ部地域図書館課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築				
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日			区職員	その他	
供用開始年月日	平成21年11月14日		職員数	21(日暮里に含む)	
構造	鉄筋コンクリート		階層	地上6階建の1階	
面積	敷地面積	マンション兼店舗ビル内			
	延床面積	181㎡			
設置目的・経緯	図書館サービスが十分に行き届きにくいと思われる地域に図書サービスステーションを設置し、区民の利便性を図る。				
関連部署	ゆいの森課				
根拠法令等 設置条例	図書館法、荒川区立図書館条例、荒川区立図書館館則等				
駐車場の状況	無	バリアフリー	○エレベーター	●トイレ	
駐輪場の状況	2台	対応状況	●点字ブロック	●スロープ	



**II 管理運営の状況**

管理形態	直営	-	期間	-	から	
事業内容	冠新道商興会に面するマンションの1室を借りて、区民の教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的に、図書、記録のほか必要な資料を収集し、貸出資料として提供している。また、調査研究に資するため、相談業務を行っている。					
対象者	図書館利用者					
運営時間等	運営時間	火曜日～金曜日:午前9時30分～午後7時30分 土曜日・日曜日・祝日:午前9時30分～午後5時				
	休日	月曜日(祝日の場合は翌日以降の平日)、第3木曜日(館内整理日)、特別整理期間(4日間)、年末年始				
施設基本データ等		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込み)
	入館者数(人)	59,070	52,837	56,410	52,444	53,000
	利用者登録数(人)	2,189	2,116	2,305	2,266	3,200
	レファレンス件数(件)	313	154	54	54	100
	蔵書冊数(冊)	11,115	11,468	11,171	10,504	11,000
	貸出点数(点)	99,296	92,761	99,033	96,764	98,000
	修繕件数(件)	0	0	0	0	0
	開館日数(日)	294	253	294	295	296
に指定管理に係る費用等						
備考	令和2年4月8日から5月29日まで緊急事態宣言発出に伴い臨時休館を行った。 令和4年2月17日から2月28日までシステム入替に伴うサービスを一部休止した。					

**III 財務諸表**

(単位:千円)

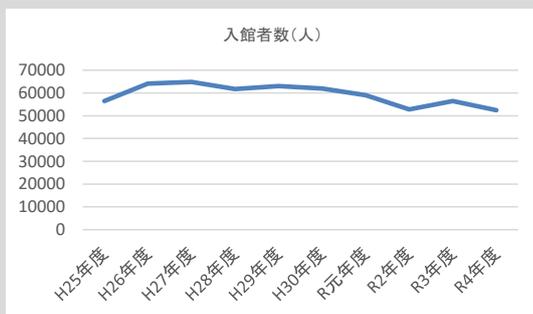
	勘定科目	R3年度	R4年度	差額	勘定科目	R3年度	R4年度	差額	
		行政コスト計算書	給与関係費	14,872		15,070	198	地方税等	0
行政費用	物件費	8,467	9,371	904	国庫支出金	0	0	0	
	維持補修費	0	0	0	都支支出金	0	0	0	
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
	補助費等	0	0	0	使用料及び手数料	0	0	0	
	減価償却費	0	0	0	その他	0	7	7	
	不納欠損・賞倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	0	7	7	
	賞与・退職給与引当金繰入額	658	253	▲405	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲23,997	▲24,687	▲690	
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0	
	行政費用合計(b)	23,997	24,694	697	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲23,997	▲24,687	▲690	
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲23,997	▲24,687	▲690		
貸借対照表	勘定科目	R3年度	R4年度	差額	勘定科目	R3年度	R4年度	差額	
	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	238	253	15
	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0	
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0	
	有形固定資産	0	0	0	賞与引当金	238	253	15	
	土地	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0	
	建物	0	0	0	固定負債	3,961	2,873	▲1,088	
	建物減価償却累計額	0	0	0	特別区債	0	0	0	
	工作物等	0	0	0	退職給与引当金	3,961	2,873	▲1,088	
	工作物等減価償却累計額	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0	
無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	4,199	3,126	▲1,073		
建設仮勘定	0	0	0	正味財産	▲4,199	▲3,126	1,073		
その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	▲4,199	▲3,126	1,073		
資産の部合計	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	0	0	0		

備考 行政費用のうち、物件費の主なものは、不動産賃借料6,625千円である。

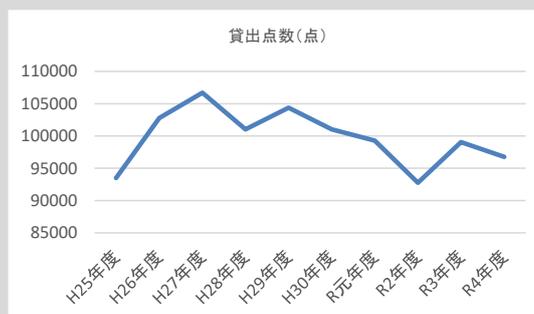
指標	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
有形固定資産減価償却率(%)					
1㎡当たりコスト(円)	137,142	128,362	132,259	136,100	
人にかかるコストの割合(%)	62	65	65	62	
開館1日当たりコスト(円)	84,636	92,055	81,622	83,708	
利用者1人当たりコスト(円)	421	441	425	471	
貸出1冊当たりコスト(円)	251	251	242	255	
蔵書回転率(回)	9	8	9	9	
財務指標・評価指標等					
備考	令和4年度は、賃貸借契約更新に伴う更新料の発生により、物件費が増加し、各種コストも増加している。				

#### IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: 荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方)						
目標指標	指標名・単位	目標値	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
	入館者数	実績値	67,000	51,000	58,700	58,500	53,000
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 有 (変更内容: ) <input type="radio"/> 無						
管理形態の変更の推移							
利用者・地域のニーズ							
現状・課題	<p>○『荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方』の「特色ある図書館づくり」に基づき、蔵書に特色を持たせ、独自の取組を進めていく必要がある。</p> <p>○地域に根ざした取組を行っていく必要がある。</p> <p>○安全で安心して利用できる施設として、感染症予防策を講じていく必要がある。</p>						
課題に対する現時点での考え	<p>○親子で楽しめる資料の収集や地元商店街の情報発信を進めていく。</p> <p>○商店街の様々なイベントに協力するなど、商店街と連携した取り組みを行っていく。</p> <p>○感染症予防策を講じたサービス提供を実施していく。</p>						
議会、利用者等からの意見							



平成26年度以降横ばいが続いていたが、令和2年度は緊急事態宣言発出に伴う臨時休館や利用制限の影響により、入館者数が減少した。



平成26年以降横ばいが続いており、令和2年度は緊急事態宣言発出に伴う臨時休館や利用制限もあったが、貸出点数にはあまり影響しなかった。

令和5年度 施設分析シート

<b>I 施設の概要</b>		施設コード	S05-05-05		
施設名	汐入図書サービスステーション				
所在地	南千住八丁目12番5号114号室外				
部課名	地域文化スポーツ部地域図書館課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
	建築		国・都	区債	一般財源
	増改築①				
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日			区職員	その他	
供用開始年月日	平成19年9月8日	職員数	43(南千住図書館含む)		
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上3階、地下1階建の1階		
面積	敷地面積	べるぼーと汐入東館内			
	延床面積	124㎡			
設置目的・経緯	図書館サービスが十分に行き届きにくいと思われる地域に図書サービスステーションを設置し、区民の利便性を図る。				
関連部署	ゆいの森課				
根拠法令等 設置条例	図書館法、荒川区立図書館条例、荒川区立図書館館則等				
駐車場の状況	無	バリアフリー 対応状況	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> トイレ	
駐輪場の状況	無		<input type="radio"/> 点字ブロック	<input type="radio"/> スロープ	



**II 管理運営の状況**

管理形態	直営	-	期間	-	から	
事業内容	べるぼーと汐入商店街振興組合の店舗を借りて、区民の教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的に、図書、記録そのほか必要な資料を収集し、貸出資料として提供している。また、調査研究に資するため、相談業務を行っている。					
対象者	図書館利用者					
運営時間等	運営時間	火曜日～金曜日:午前9時30分～午後7時30分 土曜日・日曜日・祝日:午前9時30分～午後5時				
	休日	月曜日(祝日の場合は翌日以降の平日)、第2木曜日(館内整理日)、特別整理期間(4日間)、年末年始				
施設基本データ等		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込み)
	入館者数(人)	148,029	92,163	107,145	110,613	111,000
	利用登録者数(人)	4,341	4,048	4,390	4,179	5,100
	レファレンス件数(件)	255	63	112	76	100
	蔵書冊数(冊)	13,853	13,519	13,340	13,012	14,000
	貸出点数(点)	169,035	144,324	180,747	174,715	176,000
	修繕件数(件)	0	0	0	0	
	開館日数(日)	293	253	294	295	296
指定管理に係る費用						
備考	令和2年4月8日から5月29日まで緊急事態宣言発出に伴う臨時休館を行った。 令和4年2月17日から2月28日までシステム入替に伴うサービスを一部休止した。					

**III 財務諸表**

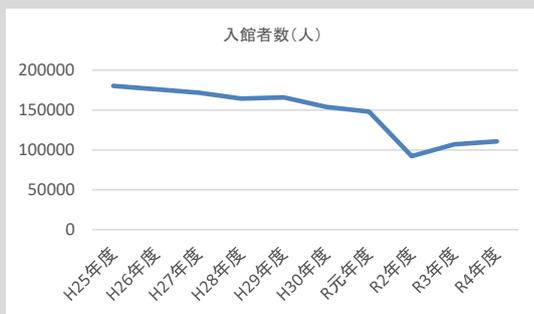
(単位:千円)

	勘定科目			R3年度	R4年度	差額	勘定科目			R3年度	R4年度	差額
	行政コスト計算書	行政費用	特別費用				行政収入	特別収入	当期収支差額			
行政コスト計算書	給与関係費			15,176	15,070	▲106	地方税等			0	0	0
	物件費			7,843	8,281	438	国庫支出金			0	0	0
	維持補修費			0	85	85	都支支出金			0	0	0
	扶助費			0	0	0	分担金及び負担金			0	0	0
	補助費等			0	0	0	使用料及び手数料			0	0	0
	減価償却費			0	0	0	その他			1,366	1,379	13
	不納欠損・賞倒引当金繰入額			0	0	0	行政収入合計(a)			1,366	1,379	13
	賞与・退職給与引当金繰入額			671	253	▲418	行政収支差額(a)-(b)=(c)			▲22,324	▲22,310	14
	その他行政費用			0	0	0	金融収支差額(d)			0	0	0
	行政費用合計(b)			23,690	23,689	▲1	通常収支差額(c)+(d)=(e)			▲22,324	▲22,310	14
特別費用(g)			0	0	0	特別収入(f)			0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)			0	0	0	当期収支差額(e)+(h)			▲22,324	▲22,310	14	
貸借対照表	勘定科目			R3年度	R4年度	差額	勘定科目			R3年度	R4年度	差額
	流動資産			0	0	0	流動負債			243	253	10
	不納欠損引当金			0	0	0	還付未済金			0	0	0
	その他の流動資産			0	0	0	特別区債			0	0	0
	有形固定資産			0	0	0	賞与引当金			243	253	10
	土地			0	0	0	その他の流動負債			0	0	0
	建物			0	0	0	固定負債			4,041	2,873	▲1,168
	建物減価償却累計額			0	0	0	特別区債			0	0	0
	工作物等			0	0	0	退職給与引当金			4,041	2,873	▲1,168
	工作物等減価償却累計額			0	0	0	その他の固定負債			0	0	0
無形固定資産			0	0	0	負債の部合計			4,284	3,126	▲1,158	
建設仮勘定			0	0	0	正味財産			▲4,284	▲3,126	1,158	
その他の固定資産			0	0	0	正味財産の部合計			▲4,284	▲3,126	1,158	
資産の部合計			0	0	0	負債及び正味財産の部合計			0	0	0	
備考	行政費用のうち、物件費の主なものは不動産賃借料6,353千円である。行政収入のうち、その他は社会福祉協議会負担分の賃料および電気代1,379千円となっている。											

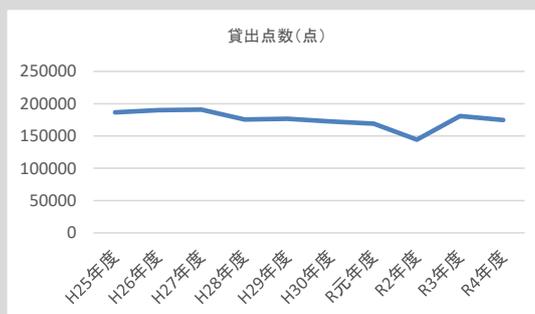
指標		R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)					
	1㎡当たりコスト(円)	198,267	183,292	190,941	190,933	
	人にかかるコストの割合(%)	63	66	67	65	
	開館1日当たりコスト(円)	83,956	89,885	80,578	80,302	
	利用者1人当たりコスト(円)	166	247	221	214	
	貸出1冊当たりコスト(円)	146	158	131	136	
	蔵書回転率(回)	12	11	14	13	
備考	令和4年度は、令和3年度と比べて行政費用が僅かに減少したため各コストも微減となった。また、貸出点数の減少により、貸出1冊当たりコストは増加、蔵書回転率は減少している。					

#### IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: 荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方)					
目標指標	指標名・単位	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
	入館者数	目標値 166,300	126,000	102,500	112,000	111,000
		実績値 148,029	92,163	107,145	110,613	
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他( )					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容: ) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ						
現状・課題	<p>○『荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方』の「特色ある図書館づくり」に基づき、蔵書に特色を持たせ、独自の取組を進めていく。</p> <p>○地域に根ざした取組を行っていく必要がある。</p> <p>○安全で安心して利用できる施設として、感染症予防策を講じていく必要がある。</p>					
課題に対する現時点での考え	<p>○商店街と連携したおはなし会等を実施するとともに、地元の情報発信を積極的に行っていく。</p> <p>○地元町会や商店街と連携した地域の様々なイベントに協力していく。</p> <p>○感染症予防策を講じたサービス提供を実施していく。</p>					
議会、利用者等からの意見						



令和2年度は緊急事態宣言発出に伴う臨時休館や利用制限の影響により、入館者数が減少した。



令和2年度は緊急事態宣言発出に伴う臨時休館や利用制限の影響により、貸出点数が減少した。

令和5年度 施設分析シート

<b>I 施設の概要</b>		施設コード	S05-05-07		
施設名	尾久図書館				
所在地	東尾久八丁目4番4号				
部課名	地域文化スポーツ部地域図書館課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
	建築	令和2年	987,756	国・都	区債
	増改築①				一般財源
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日	令和2年9月30日		区職員	その他	
供用開始年月日	令和3年2月20日		職員数	17	
構造	鉄骨造		階層	地上2階	
面積	敷地面積		1,729 m <sup>2</sup>		
	延床面積		2,106 m <sup>2</sup>		
設置目的・経緯	図書館法第2条に定める公立図書館				
関連部署	ゆいの森課				
根拠法令等 設置条例	図書館法、荒川区立図書館条例、荒川区立図書館館則等				
駐車場の状況	障がい者専用1台	バリアフリー	エレベーター	トイレ	
駐輪場の状況	98台	対応状況	点字ブロック	スロープ	



**II 管理運営の状況**

管理形態	直営	-	期間	-	から	まで
事業内容	区民の教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的に、図書、記録のほか必要な資料を収集整理し、保存して、貸出資料として提供している。また、調査研究に資するために、相談業務を行っている。					
対象者	図書館利用者					
運営時間等	運営時間	火曜日～金曜日：午前9時～午後7時30分 土曜日・日曜日・祝日：午前9時～午後5時				
	休日	月曜日（祝日の場合は翌日以降の平日）、第2木曜日（館内整理日）、特別整理期間（4日間）、年末年始				
施設基本データ等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度（見込み）	
	入館者数（人）	31,761	215,148	277,641	279,000	
	利用登録者数（人）	7,806	10,505	12,343	13,300	
	レファレンス件数（件）	47	493	523	600	
	蔵書冊数（冊）	107,419	113,636	119,442	120,000	
	貸出点数（点）	60,526	358,669	367,719	369,000	
	修繕件数（件）	0	3	7		
	開館日数（日）	33	291	292	293	
	指定管理に 係る費用					
	備考	令和3年2月20日に宮前公園内に移転開館した。 令和4年2月17日から2月28日までシステム入替に伴い一部サービスを休止した。 令和4年5月から開館時間を9時からとした。				

**III 財務諸表**

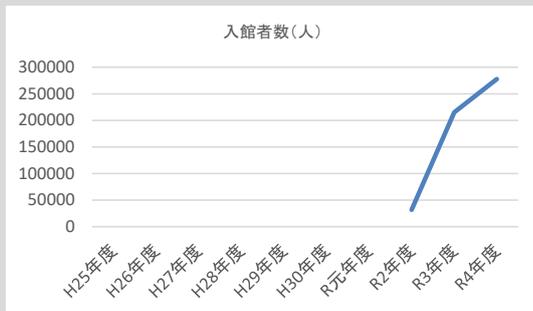
(単位:千円)

	勘定科目			R3年度	R4年度	差額	勘定科目			R3年度	R4年度	差額
	行政コスト計算書	行政費用	特別費用				行政収入	特別収入	当期収支差額			
行政コスト計算書	給与関係費	67,935	71,020	3,085	地方税等	0	0	0	0	0	0	
	物件費	39,594	42,417	2,823	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	
	維持補修費	663	617	▲46	都支支出金	0	0	0	0	0	0	
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	0	0	0	
	補助費等	0	233	233	使用料及び手数料	0	0	0	0	0	0	
	減価償却費	57,351	57,351	0	その他	35	298	263	35	298	263	
	不納欠損・賞倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	35	298	263	35	298	263	
	賞与・退職給与引当金繰入額	3,005	1,193	▲1,812	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲168,513	▲172,533	▲4,020	▲168,513	▲172,533	▲4,020	
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	▲855	▲864	▲9	▲855	▲864	▲9	
	行政費用合計(b)	168,548	172,831	4,283	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲169,368	▲173,397	▲4,029	▲169,368	▲173,397	▲4,029	
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0	0	0	0		
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲169,368	▲173,397	▲4,029	▲169,368	▲173,397	▲4,029		
貸借対照表	勘定科目			R3年度	R4年度	差額	勘定科目			R3年度	R4年度	差額
	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	1,086	73,293	72,207	1,086	73,293	72,207
	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0	0	0	0	
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	72,100	72,100	0	72,100	72,100	
	有形固定資産	1,444,945	1,388,173	▲56,772	賞与引当金	1,086	1,193	107	1,086	1,193	107	
	土地	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0	0	0	0	
	建物	1,473,702	1,473,702	0	固定負債	995,092	918,439	▲76,653	995,092	918,439	▲76,653	
	建物減価償却累計額	▲55,748	▲111,497	▲55,749	特別区債	977,000	904,900	▲72,100	977,000	904,900	▲72,100	
	工作物等	28,014	28,014	0	退職給与引当金	18,092	13,539	▲4,553	18,092	13,539	▲4,553	
	工作物等減価償却累計額	▲1,023	▲2,047	▲1,024	その他の固定負債	0	0	0	0	0	0	
無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	996,178	991,732	▲4,446	996,178	991,732	▲4,446		
建設仮勘定	0	0	0	正味財産	452,819	399,914	▲52,905	452,819	399,914	▲52,905		
その他の固定資産	4,052	3,473	▲579	正味財産の部合計	452,819	399,914	▲52,905	452,819	399,914	▲52,905		
資産の部合計	1,448,997	1,391,646	▲57,351	負債及び正味財産の部合計	1,448,997	1,391,646	▲57,351	1,448,997	1,391,646	▲57,351		
備考	行政費用のうち物件費の主な内訳は光熱水費11,171千円、施設保守に係る委託料25,512千円となっている。補助費等の主なものは、イベントの講師謝礼168千円である。特別区債は、建設費の償還開始により、流動負債の増、固定負債の減となっている。											

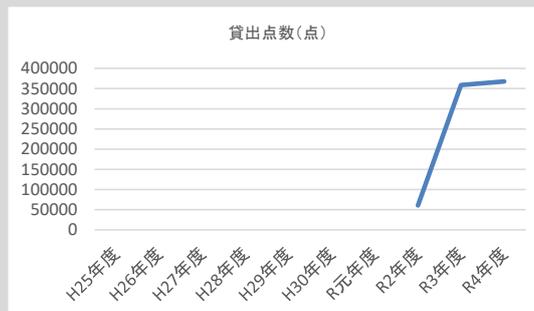
指標	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
有形固定資産減価償却率(%)					
1㎡当たりコスト(円)		60,363	80,032	82,061	
人にかかるコストの割合(%)		9	42	42	
開館1日あたりのコスト(円)		3,852,485	579,203	591,887	
利用者1人当たりコスト(円)		4,003	783	622	
貸出1冊当たりコスト(円)		2,100	470	470	
蔵書回転率(回)		1	3	3.1	
財務指標・評価指標等					
備考	令和4年度は、光熱水費等の行政費用が増加したため、1㎡当たりコスト及び開館1日あたりのコストは増加した。また、入館者数の増加により利用者1人当たりコストは減少し、貸出点数の増加により蔵書回転率は増加している。				

#### IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	無	有	(計画名: 荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方)				
目標指標	指標名・単位		R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
	入館者数	目標値		33,000	230,500	236,000	279,000
		実績値		31,761	215,148	277,641	
施設運営の方向性	● 転用・多目的化 ● 現状維持	● 民営化 ● その他( )		● 他施設との統合		● 廃止	
管理形態の変更の推移	● 有 (変更内容: ) ● 無						
利用者・地域のニーズ							
現状・課題	<p>○『荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方』の「特色ある図書館づくり」に基づき、蔵書に特色を持たせ、独自の取組を進めていく必要がある。</p> <p>○宮前公園と図書館が一体的となり、公園内という立地を最大限生かした事業を関係各課、関係団体等と連携しながら検討を進めていく必要がある。</p> <p>○公園と図書館が繋がり、人と人とが繋がり、活力が溢れだす地域の文化振興拠点として地域に根ざした図書館を目指していく必要がある。</p> <p>○安全で安心して利用できる施設として、感染症予防策を講じていく必要がある。</p>						
課題に対する現時点での考え	<p>○公園内という立地を最大限活用し、自然やスポーツ、芸術文化等の多彩な事業を展開していく。</p> <p>○地域交流の拠点として、認知症カフェの開催やボランティア、地域で活躍する団体等の活動により、区民参加によるコミュニティの輪が広がる事業を展開していく。</p> <p>○感染症予防策講じた、サービス提供や各種イベントを実施していく。</p>						
議会、利用者等からの意見	<p>平成29年度4月 文教・子育て支援委員会 宮前公園内新尾久図書館の基本設計について</p> <p>平成29年度9月 今後の図書館改修について</p> <p>令和元年度予特 新たな尾久図書館の蔵書数や座席数、自習室の運用方法について</p> <p>令和2年度9月 文教・子育て支援委員会 新たな尾久図書館の運営方針について</p>						



令和3年2月の開館以降、入館者数は増加傾向にある。



入館者数の増加に比例し、貸出点数も増加傾向にある。